

平成24年度事業報告

東日本大震災から丸2年を経過したが、復興は牛歩のごとく進んでいない。崩壊した原発は、放射能汚染の恐ろしさから解放されない、いったい何時までこんな状況が続くのか不安である。国政も期待され誕生した民主党も3年足らずで自民党に変わった。日臨技は高田体制から宮島体制に交替し1年経過した。日臨技が身近に感じられるようになった。京臨技は一般社団法人移行1年目が経過した。事業の中心となる、研究班事業は当初の計画通り実施され、参加会員は延べ2000名を超えた。今年度から南部学術研究班が活動を開始し研修会が2回開催された。もう一つの事業である事業部事業[継続事業Ⅰ・Ⅱ]は当初計画したあす KYO フェスタが他事業の日程が近いということで参加を見合わせた以外計画通り実施された。精度管理事業は参加施設が67施設と少し減少であったが、実施に当たり研究班のご努力で経費の節減がされた。結果の評価判定において考慮すべき点があることも指摘され、今後より良いものになるように検討していきたい。事業を終えるに当たり、事業執行にご努力頂いた理事、班長さん、班員の皆様ならびに参加された多くの会員の皆さに感謝いたします。

1. 衛生思想事業（継続事業1）

1-1 第37回くらしと健康展

今年度の「くらしと健康展」は、JR二条駅東側京都府医師会館において10月28日（日曜日）に開催された。昨年の混乱をさけるために今回は事前の予約制で行われた。当日の天候はあいにくの雨であったがたくさんの人が来場された。京都府臨床検査技師会は前年同様「血糖測定」を担当した。血糖測定をご利用された方は373名であった。年齢で見ると4歳の子供から91歳の高齢者までが利用され、そのうち65歳以上は237名で全体64%を占め、男女比においては73%が女性であった。血糖値は52mg/dlから238mg/dlまでが見られた。又、空腹時血糖値の平均は97.7mg/dlであった。今回の実務は7名の会員が参加しておこない、血糖測定にかかわる備品はアークレイ・マーケティング株式会社の協力を得てチップと針を600名分、測定装置を4台用意しておこなった。開催と同時に来る利用者に対して、技師一人一人が機敏に対応し待ち時間もほとんどなく執り行なえた。又、時々相談にも乗り、臨床検査技師らしさが発揮された一日であった。

事発番号：事12-009

事業名：第39回くらしと健康展

日時：平成24年10月28日（日）10：00～16：00

場所：京都府医師会館

参加数：会員7人

ブース参加人数総数：373人

1-2 京都府医療推進協議会主催イベント

在宅医療～住み慣れた家で安心した医療を受けるために～というテーマで行われたイベントで、簡易ヘモグロビン検査、お子様向け白衣体験写真撮影会を行いました。当日は、京臨技理事2名、ボランティア4名の計6名で行いました。本イベントは参加年齢層が、若い方からお年寄りまで幅広いのが特徴です。アンパンマンショーなども開催され、小さなお子さま連れの家族が多く参加されます。今回はお子様連れ家族をターゲットに、臨床検査技師を知ってもらおうと企画しました。お子さまに白衣体験と写真撮影をしていただき、臨床検査技師とは？などのパンフレットをお渡しして説明するという内容で行いました。最初は何？って感じでしたが、一人、二人と白衣を着る子供さんが出てくるとかわいい！かわいい！の声がでてきて、たくさんの方に来てもらってお話することが出来ました。この中から未来の検査技師が出てきてくれれば、非常にうれしく思います。本イベントは啓発事業の場としては、非常に良かったと思います。

事業名：京都府医療推進協議会主催イベント

日時：平成24年度11月18日（日）10：00～16：00

場所：京都市勧業会館みやこメッセ

主題1：在宅医療～住み慣れた家で安心した医療を受けるために～

参加数：会員6人

ブース参加人数総数：197人

1-3 STI 予防啓発事業（日臨技公益委託事業）

12月1日の世界エイズデーにあわせて、今年は青少年を対象を絞れるよう学生対象の講演会形式として開催しました。対象は京都保健衛生専門学校臨床検査学科の学生さんで、講師は「心を育てる性教育」研究会代表である深田實江子先生にお願いしました。講演内容は、HIV感染症・AIDSとはどういった疾患なのか、どういった感染経路で伝播していくのかといった疫学的な話やAIDSに感染することで「生き方」・「性に対する価値観」といったものがかわっているという話がありました。そして、現代における日本での多い感染経路は1.性感染（約90～95%）2.血液感染（我々医療従事者が一番感染しうる経路）3.母子感染（産道感染・母乳感染今では感染患者における分娩では帝王切開を行うことでほぼ0%）であることを話され、最も多く、思春期と深く関係のある性感染についての話がありました。今回の講義で性感染症は恐ろしいとだけ認識するのではなく、一人一人がきちんとした知識を持って肉体的にも精神的にも成長していけるようにと強く話されていました。

事業名：STI 予防啓発事業（日臨技公益委託事業）

日時：平成24年12月12日（水）13：00-15：00

場所：京都保健衛生専門学校

講演：「心を育てる性教育」

講師：深田實江子氏

参加数：47人

1・4 がん予防啓発事業（日臨技公益委託事業）

子宮頸がんは20歳代の若年層で急激にふえていること、子宮頸部細胞診によって子宮頸がん或いはその前段階をみつけることができる。しかし、子宮頸がん検診の受検率が日本では低いことが指摘された。子宮頸がんの原因ウイルスであるヒトパピローマウイルスは、性交渉によって感染する。現在、同一のパートナーとの性交渉のみであっても、それぞれ「元カレ（カノ）」がいて、さらにその前の「元カレ（カノ）」がいる場合も少なくないので、感染する危険性は十分にある。そこで、ワクチン接種による予防効果が高いことを示され、年配の方には自分の娘さんにもワクチン接種を進めてくださいとのことであった。子宮がんは「ワクチン接種・検診」による予防効果が高いことから、若い世代などに対し、子宮頸がんに関する正しい知識を普及・啓発し、予防意識を高め、がんによる死亡を減らすことはもとより「子宮を守る」ことの重要性について講演いただいた。

事業名：がん予防啓発事業（日臨技公益委託事業）

日時：平成24年9月13日（木）18：30-19：30

場所：ホテル京阪京都

講演：「子宮頸がんは予防できる」

講師：加藤順子技師（日本セルネット）

参加数：69人

1・5 第26回京都府医師会京都府臨床検査技師会合同研修会

『循環器と糖尿病』をテーマに、心不全と心筋バイオマーカーであるBNPとNT-proBNP測定値と糖尿病治療薬であるDDP-4阻害薬の効用について臨床検査技師の立場と臨床医の立場よりそれぞれご講演を頂きました。毎回、医師会会員の参加者多く、活発な意見交換が行われました。

事業名：第26回京都府医師会京都府臨床検査技師会合同研修会

日時：平成24年8月11日（土）15：00～17：15

場所：メルパルク京都6FC号室

主題1：高感度トロポニン検査の有用性

講師1：戸田圭三技師（兵庫県立淡路病院）

主題2：DDP-4阻害薬の心筋保護作用と心筋バイオマーカーの測定の意義

講師2：蔦本尚慶先生（豊郷病院病院長）

参加数：35人（京臨技会員：14人、医師会会員・賛助会員：21人）

2. 精度管理事業（継続事業2）

2-1 第28回京臨技精度管理調査

本年度は67施設の参加があった。昨年度に比してやや減少したが、おおむね横ばいである。昨年同様、各研究班から実施項目と予算を提出してもらい、試薬、消耗品は研究班単位で発注いただいた。ただ、昨今の経済事情から研究班には経済面で多分にご苦労をかけた。特に、本年度からHbA1cの試薬をプール全血に変更したが精度管理試料としては影響なかった。本年度は参加申し込み、請求書の発送、試料の送付、結果返送と大きな手違いもなく順調に事業遂行できた。

事業名：第28回京臨技精度管理調査

日時：平成24年10月18日（木）～11月16日（金）

参加数：67施設

2-2 日臨技精度保証施設認証委員会

日臨技精度保証施設認証の平成24年度審査を実施した。平成25年度26年度の対象施設は、「地方独立行政法人京都市立病院機構京都市立病院」1施設のみであった。

事業名：日臨技精度保証施設認証委員会

日時：平成24年11月21日（火）

場所：京都保健衛生専門学校

3. 研究・研修会事業（継続事業3）

3-1 学術研究班

研修会・講演会・実技講習会を72回開催しました。参加者数は、2143人（会員；1661人）

（『12-067北部0315』北部免疫血清研修会は、講師の都合で中止、同企画を25年度開催予定）

A. 生理検査研究班

今年度は、A班（波系）B班（画像系）合わせて21回の研修会・講演会・講習会を企画し、673名（正会員651名）の方々に参加して頂きました。生理Bにおいては前

年度のサーベイの結果に基づいた研修会内容と多く取り入れて行った。また会員からも意見が多い、超音波検査の症例を中心とした企画も取り入れました。実技講習会においては、今年度は心臓・血管系と腹部・体表系とに分けて別日にて開催した。生理 A に関しては、予定通り 13 回の勉強会を開催しましたが、年度末に集中した開催が多く会員の皆様にはご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。25 年度においても AB 班合わせて 21 回の勉強会を予定しており、新しい検査技術などを意識し会員方の参加意欲を高めるような内容を企画したいと思います。是非皆様のご参加をお待ちしております。

1) 【研修会】心電図研修会

日時：平成 24 年 5 月 25 日（水）18:30～20:00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：基礎編（心電図の基礎）

講師：乾登志也氏（フクダ電子）

参加者：33 人（会員：33 人）

2) 【研修会】腹部超音波研修会

日時：平成 24 年 5 月 31 日（水）18:30～20:00

会場：専門学校視聴覚室

主題：「腹部エコー臓器ごとの描出ポイント&エコーLive」

講師：荻野和大技師（三菱京都病院）

増田信弥技師（京都民医連病院）

参加者：40 人（会員：35 人）

3) 【講演会】肺機能研修会

日時：平成 24 年 6 月 20 日（水）18:30～20:00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：基礎編（データの見かた）

講師：中野敏夫技師（京都桂病院）

参加者：47 人（会員：42 人）

4) 【研修会】乳腺超音波研修会

日時：平成 24 年 6 月 23 日（土）15:00～16:30

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：乳腺の非浸潤癌の超音波検査

講師：藤岡一也技師（大阪市立大学医学部附属病院）

参加者：43 人（会員：43 人）

5) 【研修会】心電図2ペースメーカー研修会

日時：平成24年6月28日（木）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校

主題：基礎編

講師：山田宣幸技師（三菱京都病院）

白井健一郎氏（メドトロ）

参加者：35人（会員：34人）

6) 【研修会】PSG研修会

日時：平成24年7月20日（水）18：30～20：00

会場：京都大学医学部附属病院第一臨床講堂

主題：基礎編（解析について）

講師：薄田那津子技師（京都大学医学部附属病院）

上田和幸技師

参加者：15人（会員：15人）

7) 【実技講習会】心血管超音波実技講習会

日時：平成24年7月28日（土）14：00～17：20

会場：京都保健衛生専門学校5F体育館

講師：鮎川宏之技師（医仁会武田総合病院）

辻真一朗技師（京都桂病院）

今川昇技師（京都工場保健会）

増田信弥技師（京都民医連中央病院）

米田智也技師（京都大学病院）

参加者：24人（会員：24人）

8) 【実技講習会】腹部・表在領域超音波実技講習会

日時：平成24年9月1日（土）14：00～17：20

会場：京都保健衛生専門学校5F体育館

講師：辻真一朗技師（京都桂病院）

荻野和大技師（三菱京都病院）

北野智美技師（京都第二日赤病院）

日比野みゆき技師（東山武田病院）

松本愛技師（京都桂病院）

大森崇央技師（田辺中央病院）

今川昇技師（京都工場保健会）

増田信弥技師（京都民医連中央病院）

参加者：41人（会員：41人）

9)【研修会】心電図研修会（南部）

日時：平成24年9月20日（木）18：30～20：00

会場：公立山城病院9階会議室

主題：基礎編（波形の成り立ち、読み方）

講師：米澤英伸技師（京都民医連中央病院）

野口幸彦技師（三菱京都病院）

参加者：15人（会員：15人）

10)【講習会】脳・神経実技講習会

日時：平成24年10月14日（木）13：00～17：00

会場：国立病院機構京都医療センター多目的ホール

主題：ハンズオン～基礎・応用編～

講師：梶龍児医師（徳島大学神経内科）

小原伸之技師（京都医療センター）

参加者：22人（会員：22人）

11)【講演会】腹部超音波検査講演会

日時：平成24年6月20日（水）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：肝炎肝硬変肝癌の診断から治療まで

～超音波検査で見えない癌を治療する～

講師：国立裕之医師（京都桂病院）

参加者：45人（会員：45人）

12)【研修会】末梢血管超音波検査研修会

日時：平成24年6月23日（土）15：00～16：30

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：透析シャントとエコーのテクニックと意義

～ライブでお見せします！～

講師：河村知史技師（蒼龍会井上病院）

参加者：55人（会員：55人）

1 3) 【研修会】聴力検査研修会

日時：平成24年12月6日（木）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：「オージオメーターの扱い方」

「インピーダンスオージオメトリーの扱い方」

講師：久々江隆行氏（リオン株式会社）

参加者：32人（会員：32人）

1 4) 【講習会】超音波基礎講習会

日時：平成25年1月19日（木）15：00～17：00

会場：京都府立医科大学臨床講義棟2F南臨床講義室

主題：基礎、超音波物理に関する知識の習得と整理

講師：野見山智生氏（東芝メディカルシステムズ）

参加者：29人（会員：29人）

1 5) 【研修会】心電図検査研修会

日時：平成25年2月19日（木）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：緊急を要する心電図とその対応

講師：小原伸之技師（京都医療センター）

参加者：21人（会員：17人）

1 6) 【講演会】北部・南部合同超音波講演会

日時：平成25年2月23日（土）14：00～18：00

会場：市立福知山市民病院2階第1会議室

主題：心臓・血管・腹部領域の講演とデモンストレーション

講師：鮎川宏之技師（医仁会武田総合病院）

辻真一朗技師（京都桂病院）

今川昇技師（京都工場保健会）

増田信弥技師（京都民医連中央病院）

松田浩明技師（医仁会武田総合病院）

米田智也技師（京都大学病院）

荻野和大技師（三菱京都病院）

綿貫裕技師（姫路赤十字病院）

林愛子技師（姫路赤十字病院）

河谷浩技師（姫路赤十字病院）

参加者：45人（会員：43人）

17) 【研修会】心電図2（ペースメーカー）研修会

日時：平成25年2月28日（木）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：ペースメーカー心電図の基礎知識

講師：山田宣幸技師（三菱京都病院）

参加者：20人（会員：20人）

18) 【研修会】心電図講習会講習会

日時：平成25年3月4日（木）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：心臓疾患の治療について

講師：加藤雅史氏

参加者：30人（会員：28人）

19) 【研修会】ABI研修会

日時：平成25年3月7日（木）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：CAVI、ABIについて

講師：塚原千枝氏（フクダ電子）

丹羽喜美氏（オムロンコーリン）

参加者：45人（会員：45人）

20) 【研修会】脳波研修会

日時：平成25年3月8日（金）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：脳波検査の基礎とアーチファクトについて

講師：村山隆司氏（日本光電）

参加者：24人（会員：24人）

21) 【研修会】肺機能研修会

日時：平成25年3月18日（月）18：30～20：00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：知っておきたいDLco測定のポイント～中級編～

講師：仁田原武氏（フクダ電子）

参加者：12人（会員：9人）

B. 輸血検査研究班

今年度は、研修会を1回、実技講習会を3回、講演会を1回行いました。特に講演会は近年と違う会場参加形式で盛大に実施することができました。

1) 【実技講習会】輸血検査実技講習会

日時：平成24年6月23日（土）

会場：京都保健衛生専門学校

主題：輸血検査実技講習会初級講座

講師：万木紀美子技師（京都大学医学部附属病院）

協賛：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

参加者：34人（会員：21人）

2) 【実技講習会】輸血検査実技講習会

日時：平成24年6月23日（土）

会場：京都保健衛生専門学校

主題：カラム凝集法実技講習会

講師：吉田純平氏（オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社）

協賛：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

参加者：34人（会員：22人）

3) 【実技講習会】輸血検査実技講習会

日時：平成24年7月28日（土）

会場：京都保健衛生専門学校

主題：輸血検査実技講習会中級講座

講師：井上和子技師（京都桂病院）

協賛：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

参加者：28人（会員：21人）

4) 【研修会】輸血検査研修会

日時：平成24年11月9日（金）

会場：京都保健衛生専門学校

主題：ゲルカラム凝集法（ID-System）による輸血の標準化

講師：小黒博之氏（バイオ・ラッドラボラトリーズ（株））

協賛：バイオ・ラッドラボラトリーズ（株）

参加者：23人（会員：20人）

5)【講演会】輸血検査講演会

主題：「スクリーニング検査で全部陽性になった！こんなときどうする？」

日時：平成24年2月16日（木）

会場：京都保健衛生専門学校

演題1：生理食塩水法で全部陽性になっちゃった！

講師1：住田由香理技師（京都府立医科大学附属病院）

演題2：酵素法で全部陽性になっちゃった！

講師2：井上和子技師（京都桂病院）

演題3：抗グロブリン法で全部陽性になっちゃった！

講師3：万木紀美子技師（京都大学医学部附属病院）

コメンター：木村恵子技師（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

協賛：日本赤十字社近畿ブロック血液センター

参加者：55人（会員：39人）

C. 血液検査研究班

今年度は血液講演会を3回開催しました。例年に引き続き、参加者全員で考えるCaseStudyを班員の施設から紹介して頂きました。血液精度管理報告も行い、受講者に現状を把握してもらうことができました。また、講演は協賛メーカーの協力のもと、最新の情報を得るために他府県からも講師に来ていただき、非常に有意義な内容となりました。血液形態実技講習会として、実際に顕微鏡を用いた鏡顕実習も行いました。今年度も多くの方に参加して頂き、満足のいく活動であったと思います。

1)【講演会】血液講演会

日時：平成24年6月23日（土）14：00～17：00

会場：キャンパスプラザ京都

講演1：Casestudy 14

講師1：加藤香代子技師（京都桂病院）

講演2：輸血と血液検査のつながり

講師2：三島清司技師（島根大学医学部附属病院検査部副技師長）

参加者：46人（会員：42人）

2)【講演会】血液講演会

日時：平成24年11月10日（土）14：00～17：00

会場：キャンパスプラザ京都

講演 1 : Casestudy 1 5

講師 1 : 林美知子技師 (京都民医連中央病院)

講演 2 : 検査部が参画できる診療支援を考えるー血液検査からの試み

講師 2 : 増田詩織技師 (近畿大学医学部附属病院中央臨床検査部)

参加者 : 2 5 人 (会員 : 2 1 人)

3) 【講演会】血液講演会

日時 : 平成 2 5 年 2 月 2 日 (土) 1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

会場 : キャンパスプラザ京都

講演 1 : 京都府技師会血液精度管理報告

講師 1 : 土田幸生技師 (京都医療センター)

講演 2 : 自動血球分析装置におけるスキャッターから判る異常細胞

講師 2 : 藤巻慎一技師 (天理医療大学医療学部臨床検査学科)

参加者 : 4 3 人 (会員 : 3 0 人)

4) 【実技講習会】血液形態実技講習会

日時 : 平成 2 5 年 3 月 9 日 (土) 1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

会場 : 京都大学医学部人間健康科学科実習室

講師 : 血液研究班員

参加者 : 3 1 人 (会員 : 2 3 人)

D. 臨床化学検査研究班

平成 2 4 年度も毎月月末火曜に研修会を開催することができました。内容としては基礎とトピックスをおおむね半分ずつ企画しました。9 月にはサマー研修会、3 月に実技研修会を開催し、全体で 3 4 9 人の参加していただきました。特に新しい企画は実施していませんが、平成 2 5 年度も同じ回数 of 研修会を開催予定しています。臨床で役立つ内容、若手技師の教育となる内容、当直業務に役立つ内容を考えています。

1) 【研修会】臨床化学検査研修会

日時 : 平成 2 4 年 4 月 2 4 日 (火)

会場 : 京都保健衛生専門学校

主題 : 標準採血法ガイドラインと採血管の取り扱い注意点

講師 : 安倍夏生氏 (極東製薬工業 (株))

主題 : 「電極法による血糖および HbA 1 c の同時測定」

講師 : 小田操氏、林隆造氏 (極東製薬工業 (株))

参加者 : 2 2 人 (会員 : 1 7 人)

2) 【研修会】臨床化学免疫血清検査研修会

日時：平成24年5月29日（火）

会場：京都保健衛生専門学校

主題：「リウマチに関する検査について」

講師：金田幸枝氏（積水メディカル株式会社）

主題：「リウマチの治療戦略と臨床検査」

講師：三浦靖史医師（神戸大学大学院保健学研究科）

参加者：48人（会員：36人）

3) 【研修会】臨床化学免疫血清検査研修会

日時：平成24年6月26日（火）

会場：京都保健衛生専門学校

主題：「知っているようで知らない骨代謝マーカー」

講師：三浦雅一氏（北陸大学薬学部長大学院薬学研究科長）

主題：「免疫固定電気泳動法によるM蛋白同定」

講師：釜谷悦三氏（ヘレナ株式会社）

参加者：26人（会員：26人）

4) 【研修会】臨床化学検査研修会

日時：平成24年7月24日（火）

会場：京都保健衛生専門学校

主題：「統計解析初めの一步～検定の意味と使い方～」

講師：新井堅仁氏（関東化学株式会社）

主題：「検査室からの問い合わせ異常発生の要因～酵素項目を中心に～」

講師：新井堅仁氏（関東化学株式会社）

参加者：10人（会員：6人）

5) 【講演会】京都サマー研修会

日時：平成24年9月2日（日）

会場：京都大学医学部人間健康科学科

主題：「Qさま！生化学常識問題に挑戦」

講師：中村美保技師（ファルコバイオシステムズ総合研究所）

主題：「臨床像を反映しない異常値出現時の確認法」

講師：藤本一満技師（ファルコバイオシステムズ総合研究所）

主題：「新しい純水精製による検査の安定化と省力化」

講師：坂垣内良史氏（メルク株式会社）

主題：「トライクミストリー法の出来る事・可能性および生血清によるクロスチェック」
 講師：半田真澄氏（オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社）
 主題：ランチョンセミナー「知られざる室町期京都の浄土教団「見蓮上人門徒」」
 講師：大谷由香氏（日本学術振興会特別研究員）
 主題：「知っているようで知らない骨代謝マーカー」
 講師：三浦雅一氏（北陸大学薬学部長）
 主題：「クオンティフェロン RTB ゴールドの測定原理と判定の解釈」
 講師：河尻克秀氏（日本ビーシージー製造株式会社）
 主題：「リウマチの治療戦略と臨床検査」
 講師：三浦靖史医師（神戸大学大学院）
 主題：特別講演「簡単な肩こり解消法」
 講師：寫田胤堂氏（福地治療院）
 参加者：125人（会員64人）

6) 【研修会】免疫血清検査研修会

日時：平成24年9月25日（火）
 会場：京都保健衛生専門学校
 主題：「麻疹・風疹について」
 講師：小林正樹氏（シスメックス株式会社）
 主題：「梅毒抗体検査の基礎」
 講師：中岡啓一氏（極東製薬工業株式会社）
 参加者：9人（会員：9人）

7) 【研修会】臨床化学免疫血清検査研修会

日時：平成24年10月30日（火）
 会場：京都保健衛生専門学校
 主題：「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2012について」
 講師：金田幸枝氏（積水メディカル株式会社）
 主題：「検査相談のできる技師を目指して」
 講師：藤本一満技師（ファルコバイオシステムズ総合研究所）
 参加者：13人（会員：13人）

8) 【研修会】臨床化学免疫血清検査研修会

日時：平成24年11月27日（土）
 会場：京都保健衛生専門学校
 主題：「SMBGの食事による血糖値の変動とSMBG取り扱い注意点」

講師：木全明子氏（アークレイマーケティング株式会社）
主題：「HPLC法、免疫法、酵素法によるHbA1c測定法」
講師：延原崇之氏（アークレイマーケティング株式会社）
参加者：13人（会員：9人）

9) 【研修会】臨床化学検査研修会

日時：平成24年12月18日（火）
会場：京都保健衛生専門学校
主題：「過酸化水素／POD系およびNADH／脱水素酵素系の基本」
講師：今田貴之氏（協和メデックス株式会社）
主題：「日臨技精度保証認証制度とISO15189、CAP認定との違い」
講師：藤本一満技師（ファルコバイオシステムズ総合研究所）
参加者：14人（会員：8人）

10) 【研修会】臨床化学免疫血清検査研修会

日時：平成25年1月29日（火）
会場：京都保健衛生専門学校
主題：3プロジェクト（国際研究PJ、日臨技、九州5病院会）のデータを統合した共有基準範囲の設定
講師：渡邊正一氏（ベックマン・コールター株式会社）
主題：「最近話題の検査（葉酸・エリスロポエチン・BAPなど）」
講師：森和雄氏（ベックマン・コールター株式会社）
参加者：20人（会員：20人）

11) 【研修会】臨床化学検査研修会

日時：平成25年2月26日（火）
会場：京都保健衛生専門学校
主題：「ユーザーからの問い合わせ事項に対する解析、回答事例」
講師：長尾健次氏（和光純薬工業株式会社）
主題：「CKDガイドラインに基づく検査」
講師：遠藤美香氏（和光純薬工業株式会社）
参加者：14人（会員：14人）

12) 【実技講習会】臨床化学実技講習会

日時：平成24年11月27日（火）
会場：京都保健衛生専門学校

主題：臨床化学分析における主な定量法の成り立ち

講師：今田貴之氏（協和メデックス株式会社）

主題：酵素法によるクレアチニン測定における試薬組成、試料量および実験の組立てを考え

試薬の基礎検討を行なう

講師：藤本一満技師（ファルコバイオシステムズ総合研究所）

山本慶和技師（天理医療大学）

中島康仁技師（松下記念病院）

南部昭技師（京都府立医科大学附属病院）

和田哲技師（県立和歌山医科大学附属病院）

中村美保技師（ファルコバイオシステムズ総合研究所）

参加者：43人（会員：31人）

E. 病理検査研究班

本年度は他府県との合同実技講習会を開いた。研修会の回数は多くなかったがいずれも内容自体は興味深く、良い研修会であったと考えている。また、本年も子宮頸がん検診啓発活動を行い、府民に対し講演、ビラ等により啓発を行った。また、後援事業として日本臨床検査同学院主催の病理技術講習会、堺町御池病理診断科クリニックでの、おもしろ病理学講座をバックアップした。来年度以降も会員の知識、技術の向上ができるようなものを開催していきたい。

1) 【実技講習会】病理・細胞検査分野実技講習会

日時：平成24年5月12日（土）13:00～18:00

会場：京都保健衛生専門学校教室、実習室

主題1：液状検体処理細胞診の特徴と標本作成法

講師1：齋藤まゆみ氏（日本ベクトン株式会社・デッキンソン）

主題2：液状処理検体標本作成方法及び鏡検実習

講師2：齋藤まゆみ氏（日本ベクトン株式会社・デッキンソン）

参加者：31人（京臨技のみ1人、滋臨技のみ1人）

共催：滋賀県臨床検査技師会

2) 【実技講習会】京都府細胞診ワークショップ

日時：平成24年7月21日（土）13:00～17:00

会場：京都保健衛生専門学校実習室

主題1：胆管・膵管の細胞診

講師1：竹中明美技師（大阪府立成人病センター臨床検査科）

主題 2 : 胆管・膵管の細胞診鏡検実習

講師 2 : 竹中明美技師 (大阪府立成人病センター臨床検査科)

参加者 : 34人 (日臨技会員20人、京臨技のみ会員2人、細胞検査士会12人)

共催 : 日本臨床細胞学会京都府支部細胞検査士会

3) 【研修会】細胞診スライド模擬試験

日時 : 平成24年10月6日 (土) 14:00~17:00

会場 : 京都府立医科大学基礎医学学舎1階第2講義室

主題 1 : 細胞診スライド模擬試験前半

講師 1 : 江口光徳技師 (宇治徳洲会病院)

主題 2 : 細胞診スライド模擬試験後半

講師 2 : 大上哲也技師 (国立病院機構京都医療センター)

参加者 : 12人 (京臨技のみ3人)

4) 【講演会】病理・細胞診講演会

日時 : 平成25年2月16日 (土) 14:00~17:00

会場 : 京都府立医科大学基礎医学学舎第1講義室

主題 1 : 平成24年度病理検査精度管理報告及び解説

講師 1 : 奥田崇技師 (京都府立医科大学病理学教室)

主題 2 : 平成24年度細胞診検査精度管理報告及び解説

講師 2 : 谷村満知子技師 (株式会社ジェ・シ・アル)

主題 3 : アミロイド染色について

講師 3 : 山田實技師 (神戸大学医学部附属病院)

主題 4 : 次回精度管理調査に向けて~乳腺細胞診の見方、考え方~

講師 4 : 神崎由佳技師 (京都民医連中央病院)

参加者 : 17人 (京臨技のみ2人、賛助会員1人)

F. 一般検査研究班

一般検査分野では尿沈渣検査法2010の啓発に取り組んでまいりました。今期は講演会も企画し参加者のニーズにこたえた研修会実施してきました。精度管理事業では今期から尿沈渣検査法2010に基づいて行っています。標準法のあるものについては(尿沈渣検査法2010・髄液検査2002)引き続き啓発を図っていきたいと思います。今期一般検査分野では尿検査実習をおこないません。日常業務で疑問に思っていることに応えることのできる研修会をしていきたいと考えます。

1) 【研修会】尿沈渣基礎勉強会①

日時 : 平成24年6月22日 (金) 18:30-20:00

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚室
主題1：尿沈渣検査法2010血球について
講師1：藤内千歳技師（京都第二赤十字病院）
主題2：尿沈渣検査法2010円柱について
講師2：土井翼技師日本バプテスト病院
参加者：39人【会員21人】

2)【研修会】尿沈渣基礎勉強会②

日時：平成24年7月20日（金）18：30-20：00
会場：京都保健衛生専門学校視聴覚室
主題：尿沈渣検査法2010上皮について
講師：滝沢恵津子技師（大阪市立大学医学部附属病院）
参加者：40人【会員22人】

3)【講演会】一般検査尿・便についてわかること

日時：平成24年9月8日（土）14：00-17：00
会場：京都保健衛生専門学校視聴覚室
主題1尿検査についてわかること
講師1：成宮博理医師（京都第二赤十字病院）
主題2：便検査についてわかること
講師2：松田英子氏（和光純薬株式会社）
参加者：24人【会員12人】

4)【研修会】南部一般検査研修会

日時：平成25年3月16日（土）14：05-17：10
会場：公立山城病院9階会議室
主題1：時間外の髄液検査
講師1：仲間美乃技師（京都桂病院）
主題2：スライドカンファレンス
講師2：佐伯仁志技師（(独)滋賀病院）
参加者：16人【会員13人】

G. 微生物検査研究班

『数年来、取り組んでいる微生物検査の基礎的な研修会・実技講習会に加え、自然科学の講演会も開催した。感染症診断・治療、医療関連感染対策に貢献できる技師を目指し、実践に即した内容で好評であった。来年度以降も継続した内容で、知識と技術を確実に

習得できる研修会、実技講習会を企画したい。

1) 【研修会】微生物研修会

日時：平成24年5月10日（火）19：00～20：30

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚室

主題：「質量分析装置 MALDI バイオタイパーの可能性について」

講師：上田修氏（シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティック株式会社）

参加者：14人（会員：12人）

2) 【実技講習会】微生物実技講習会

日時：平成24年6月28日（木）18：30～20：30

会場：京都保健衛生専門学校実習室

主題：「顕微鏡の使用方法和グラム染色」

講師：古川弘技師（日本医学検査研究所）

講師：足立睦宏技師（日本医学検査研究所）

講師：町田清正技師（京都大学附属病院）

参加者：12人（会員：12人）

3) 【研修会】微生物研修会

日時：平成24年7月26日（木）19：00～20：30

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：「微生物検査の医療経済効果～病院で必要とされる微生物検査室とは～」

講師：小森敏明技師（京都府立医大附属病院）

参加者：20人（会員：20人）

4) 【研修会】微生物研修会

日時：平成24年8月30日（木）19：00～20：30

会場：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

主題：「動き出した感染防止の地域連携」

講師：林彰彦技師（京都市立病院）

講師：村上あおい感染管理看護師（京都市立病院）

参加者：15人（会員：15人）

5) 【講演会】微生物講演会

日時：平成25年2月14日（木）19：00～20：30

会場：メルパルク京都6階会議室3

主題：「酒と肴の微生物学食に関わる微生物を科学する」
 講師：緒方是嗣先生（株式会社島津製作所分析計測事業部）
 参加者：16人（会員：12人）

6) 【実技講習会】微生物実技講習会

日時：平成25年3月9日（土）14：00～18：00
 会場：京都府立医科大学基礎医学学舎1階第2実習室
 主題：「人獣共通感染症特に寄生虫の現状」
 講師：山田稔先生（京都府立医科大学感染病態学教室）
 講師：大道寺智先生（京都府立医科大学感染病態学教室）
 参加者：22人（会員：17人）

H. 情報システム研究班

医療だけでなく多くの分野でシステム化が進められていますが、臨床検査領域でも、それがかなり以前から進歩してきました。

かつてのシステム導入においては、紙で行っていた作業をそのままシステム化する、という考え方に基づいていけばよかったものが、現在の進化したIT環境の中においては、様々な要素を視野に入れつつシステム更新に取り組む必要があります。

情報システムは、導入や更新をしてみないと分からない部分も多いという側面があるため、「後悔しないシステム導入」を大テーマとして研修会を設定しました。

研修会では、まず京大病院検査部での2012年1月の総合検体検査システムの更新における実務的な経験を聴講いただくとともに、さらにプロジェクトマネジメントという広い視野から、検査技師が知っておくべきシステム導入に関する知識を大塚先生にご講演いただきました。

1) 【研修会】情報システム分野研修会

日時：平成25年1月19日（土）14：30～16：45
 会場：TKP 京都四条烏丸第1会議室
 演題1：リニューアル総合検査システムの紹介
 講師1：増田健太技師（京都大学医学部附属病院検査部）
 演題2：システム導入に関わるすべての人が知っておくべきグローバルスタンダード
 講師2：大塚博幸技師（(財)先端医療振興財団先端医療センター）
 参加者：17人（会員：17人）

I. 北部学術研究班

各分野の最近の話題や、興味のある内容で参加しやすい研修会を企画しました。年間を

通じて9回の研修会を実施することができました。また、第23回北部学術発表会も担当しました。

1) 【研修会】北部学術研究班・遺伝子検査研修会

日時：平成24年5月18日（金）19：00～20：30

会場：舞鶴市西駅交流センター第2会議室

主題：遺伝子検査研修会シリーズ1（遺伝子検査の基礎）

講師：木全明子氏（アークレイ・マーケティング株式会社学術センター）

参加者：19人（会員：19人）

2) 【研修会】北部学術研究班・一般検査研修会

日時：平成24年7月13日（金）19：00～20：30

会場：綾部市立病院東館2階講堂

主題：尿中アルブミン試験紙の有用性とCKD診療ガイドライン2012

講師：上原周悟氏（シーメンスヘルスケアダイアグノスティクス株式会社マーケティング部）

参加者：17人（会員：16人）

3) 【研修会】北部学術研究班・遺伝子検査研修会

日時：平成24年8月3日（金）19：00～20：30

会場：舞鶴赤十字病院2階会議室

主題：遺伝子検査研修会シリーズ2（がん治療と遺伝子検査）

講師：木全明子氏（アークレイ・マーケティング株式会社学術センター）

参加者：17人（会員：17人）

4) 【研修会】北部学術研究班・生化学検査研修会

日時：平成24年8月24日（金）19：00～20：30

会場：西舞鶴駅交流センター第2会議室

主題：腫瘍マーカーの虚々実々

講師：青木和雄氏（アボットジャパン株式会社学術情報部）

参加者：16人（会員：16人）

5) 【研修会】北部学術研究班・血液検査研修会

日時：平成24年9月7日（金）19：00～20：30

会場：舞鶴赤十字病院2階会議室

主題：深部静脈血栓症（DVT）について

講師：向出佳恵氏（シスメックス株式会社学術本部学術部学術二課）

参加者：23人（会員：23人）

6) 【研修会】北部学術研究班・心電図検査研修会

日時：平成24年10月12日（金）19：00～20：30

会場：綾部市立病院東館2階講堂

主題：ペースメーカー心電図の読み方

講師：大森那央氏（フクダ電子京滋販売株式会社カーディアックラボ事業部）

参加者：19人（会員：19人）

7) 【研修会】北部学術研究班・微生物検査研修会

日時：平成24年11月29日（木）19：00～20：30

会場：舞鶴西駅交流センター第2会議室

主題：敗血症とプロカルシトニン

講師：誉田託示氏（シーメンスヘルスケアダイアグノスティクス株式会社マーケティング部）

参加者：16人（会員：16人）

8) 【研修会】北部学術研究班・北部CDEの会検査研修会

日時：平成25年1月12日（土）14：15～17：50

会場：舞鶴医療センター内地域医療研修センター

主題：楽しくてためになる糖尿病教室の作り方

副題：糖尿病教室の活動報告

講師：升岡真由美氏（市立福知山市民病院看護部）

講師：山根いぶき氏（国立病院機構舞鶴医療センター栄養科）

講師：小山雄司氏（フラワー薬局薬剤師）

講師：小原伸之技師（京都医療センター臨床検査科生理学主任）

副題：症例検討会

講師：四方泰史医師（あいおい橋四方クリニック院長）

副題：楽しくてためになる糖尿病教室の作り方

講師：坂根直樹医師（京都医療センター予防医学研究所所長）

参加者：58人（会員：4人）

9) 【研修会】北部学術研究班・北部CDEの会検査研修会

日時：平成25年3月16日（土）14：15～17：50

会場：舞鶴医療センター内地域医療研修センター

主題：多職種からみた糖尿病患者のケアの工夫

副題：症例発表

講師：井田裕美氏（荒木クリニック看護師）

講師：角出孝子氏（舞鶴赤十字病院看護師）

講師：天野初美氏（綾部市立病院訪問看護ステーション看護師）

副題：症例検討会

講師：田路朋哉氏（三安ゆう薬局薬剤師）

講師：南陽子氏（グレイスヴィルまいづる管理栄養士）

講師：坂根悦子氏（京都協立病院管理栄養士）

参加者：34人（会員：1人）

J. チーム医療

糖尿病関連では、京都 CDE の会講習会を共催として企画しました。

近年、糖尿病罹患者は年々増加の一途を辿っており、各施設において糖尿病教室や個別指導において患者さんと関わり指導している方も多いのではと思います。そんな中必ずしも療養に熱心な患者さんばかりではありません。いかに患者さんの心を引き付けて、多くの患者さんに糖尿病教室に参加し楽しく学んで貰えるか、患者さんのタイプを知りどのようにコーチすればいいのかを学びました。いずれの講習会もグループディスカッション形式で行うことで参加者から生の意見を聞きヒントが得られたのではと思います。NSTに関連した研修会は、企画できませんでした。

【講演会】糖尿病療養指導士講演会（第12回京都 CDE の会講習会）

日時：平成24年6月16日（土）13：15～16：50

場所：京都テレサ（京都府民総合交流プラザ）

主題：楽しくてためになる糖尿病教室の作り方

講師：坂根直樹医師（京都医療センター予防医学研究所所長）他

参加者：80人（会員10）

【講演会】糖尿病療養指導士講演会（第13回京都 CDE の会講習会）

日時：平成25年2月17日（日）13：15～16：45

場所：メルパルク京都

主題：もしも糖尿病患者さんにコーチがいたら
～SMBG とのよりよいおつきあいをめざして～

講師：森岡浩平医師（森岡内科副院長）

参加者：62人（会員10）

K. 南部学術研究班

今年度初めて南部学術研究班として単独での研修会を2回行うことができました。内容は、前年度アンケートで希望の多かった輸血検査といたしました。

1) 【研修会】南部学術研究班輸血研修会

日時：平成24年12月12日（水）18：30～20：00

会場：公立山城病院9階会議室

主題：輸血検査の基礎知識

講師：山田琢也氏（オーソクリニカルダイアグノスティクス株式会社）

参加者：14人（会員：12人）

2) 【研修会】南部学術研究班輸血研修会

日時：平成25年1月16日（水）19：00～20：30

会場：公立山城病院9階会議室

主題：輸血検査の試験管法とカラム法

講師：山田琢也氏（オーソクリニカルダイアグノスティクス株式会社）

参加者：13人（会員：12人）

L. 学術部特別講演会

学術部特別講演会を2回開催しました。

認定心電検査技師資格更新指定講習会を開催しました。資格更新のための研修会のため、全国各地からの参加があった。内容も基礎から臨床応用まで様々な内容でこれから認定を目指す技師にも有意義な研修会であった。一昨年に引き続き、遺伝子・染色体講演会を開催した。遺伝子染色体検査は、実施施設も少なく携わる技師も少ない分野で線もっ学会以外では聴講する機会がなかなか得られない分野で臨床検査技師会で研修会を開催することで他分野の技師も参加しやすくなると思われた。今後は、近畿地区との共催なども考え引き続き遺伝子染色体研修会を開催したいと考えている。

【講演会】認定心電検査技師資格更新指定講習会

日時：平成24年8月25日（土）～26日（日）11：30～18：00、9：00～13：00

場所：京都テレサ（京都府民総合交流プラザ）

主題：生理検査の安全管理と心電図の再確認

講師：富原健技師（帝京大学医学部附属病院）ほか

参加者：89人（会員82）

【講演会】 遺伝子・染色体講演会

日時：平成24年12月22日（土） 14：00～16：00

場所：キャンパスプラザ京都

主題：造血腫瘍における染色体検査

講師：市川剛氏（株式会社エスアールエル）

参加者：18人（会員11）

4.会誌事業（継続事業4）

ホームページやメールマガジンを利用して研修会予定等を迅速に広報するとともに、会誌や会報を発行して報告を行い、事業活動の広報に努めた。

4-1会誌

会誌 2013. Vol.39 『平成24年度総会号』

<Contents>

- ・会誌発行にあたって
- ・平成24年度（一社）京都府臨床検査技師会定期総会議事録・総会議案書（第1号議案 平成23年度事業報告及び計算書類、第2号議案 平成24年度事業計画案及び収支予算案、第3号議案 平成24・25年度理事及び監事選任）
- ・定款・入会退会及び会費規程
- ・名簿（平成24年度 役員名簿、研究班名簿、賛助会員名簿）
- ・平成23年度 京臨技会報（バックナンバー）

4-2会報

会報 No.46（平成24年6月号）

- ・お知らせ
- ・役員紹介
- ・第9回理事会議事録
- ・第10回理事会議事録
- ・第1回理事会議事録
- ・平成23年度活動トピックス

会報 No.47（平成24年11月号）

- ・新入転入研修会
- ・研究班の紹介
- ・第2回理事会議事録
- ・第1回理事会議事録
- ・第2回理事会議事録
- ・第3回理事会議事録
- ・公開講演会報告（子宮頸がんは予防できる）

会報 No.48(平成 25 年 4 月号)

- ・ホームページのプチ整形
- ・研修会報告
- ・第4回理事会議事録
- ・第5回理事会議事録
- ・第6回理事会議事録
- ・第7回理事会議事録
- ・第8回理事会議事録
- ・第9回理事会議事録
- ・コラム

4-3ホームページ

ほぼ毎週更新を行い、迅速な広報を実施しました。昨年末から新設した求人情報では、多くの施設からの求人情報を掲載いたしました。

また、行事予定表の改修を行うことで利便性が向上しました。

4-4メールマガジン

ほぼ毎週発行し、通算 550 号を突破いたしました。

5.市民・資格者向け啓発事業（継続事業5）

5-1平成24年度定時社員総会

5月27日（土）に京都保健衛生専門学校において出席者総数688名（委任出席665名）出席のもと平成24年度京都府臨床検査技師会定時社員総会が開催されました。第1号議案平成23年度事業報告の件及び計算書類承認の件、第2号議案平成24年度事業計画案及び収支予算案承認の件、第3号議案平成24・25年度理事及び監事選任の件が審議されました。一般社団法人への移行後最初の定時総会となり移行に伴い議案書の内容にも従来と異なる記載があることから議事の中で説明がありました。記載内容は事業を継続事業として5事業に分け、継続事業1衛生思想事業：一般市民向け事業、継続事業2精度管理事業：精度管理に関する事業、継続事業3研究講習事業：研究班事業を中心とした事業、継続事業4会誌事業：会誌、継続事業5市民・資格者向け啓発事業：1-4以外の事業。旧の事業部事業が中心との報告がありました。審議の結果3議案すべてが可決承認され一般社団法人として京臨技の方向を決める総会は盛況のうちに閉会となった。

事業名：平成24年度社員総会

日時：平成24年5月27日（日）13：30～15：00

場所：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

参加数：出席688人（委任出席665人）

5-2 平成24年度市民公開講演

事業名：平成24年度市民公開講演

日時：平成24年5月27日（日）15：00～16：30

場所：京都保健衛生専門学校視聴覚教室

特別講演市民公開講演

主題1：植物に感情はあるか？

講師1：大学共同利用機関法人自然科学研究機構基礎生物学研究所相原悠介氏

参加数：33人

5-3 新入転入会員研修会

今年度は、司会の藤崎智理事の進行で、今井会長よりご挨拶をいただき引き続き、事務局小澤副会長より会の組織運営などの説明を頂き、新入会員が京都府臨床検査技師会についてより認識して頂けたことと思います。また、学術部長荻野理事より研究班活動の方針や運営している研究班についての紹介と、各研究班からの代表者による活動内容の報告を頂きました。今年度の各研究班からの報告については荻野理事の提案でパワーポイントでの発表となり、少し時間的には手間取ることもありましたが、各研究班の皆様のご努力で大変わかりやすくまとめられており、参加者からも好評価をいただきました。今年度は30人の新入会員の皆様にご参加いただき今年度も有意義な会になったと感じています。新入会員の皆様には京臨技としてサポートしつつ、引き続き京臨技会員として各施設で活躍して頂けるよう願います。

事業名：新入転入会員研修会

日時：平成24年09月13（水）18：30～19：00

場所：ホテル京阪京都

主題1：技師会組織運営などの説明

講師1：小澤優

主題2：研究班活動の紹介

講師2：荻野学術部長及び各研究班長

参加数：新入会員30人一般会員6人研究班員9人理事17人事務局員1人

5-4 第23回京臨技北部学術発表会

今回で第23回になる北部学術発表会（通称「北部学会」）が、綾部市I・Tビルで開催された。特別講演と特別企画、発表演題の3部で構成された。発表演題は、一般部門に7題、発表未経験者を対象としたYIA部門に2題の発表があった。特別企画は、綾部市立病院の荒賀智永技師による「ケニア・フリーメディカルキャンプに参加して（報告）」

の講演があった。荒賀技師は今年9月、ケニア・ナイロビのスラム地区でNPO法人イルファアが展開する無償診療活動に参加された。滞在10日間の現地で体験されたこと、見たこと、感じたことをたくさんの写真を交えて、感動的に話していただいた。特別講演は、滋賀医科大学睡眠学講座の宮崎総一郎教授に「臨床検査に役立つ睡眠学」と題して講演していただいた。宮崎教授は、滋賀医科大学の日本で初めて開設された睡眠学講座で、睡眠のメカニズムを解き明かし、広く正しい知識を普及すること、そして「眠りでニッポンを元気にする」ために、教育や研究活動に取り組まれている。講演では、疲れた脳や体を回復・整備するための睡眠の役割、睡眠による記憶や運動技能の向上、質のよい睡眠につながる生活について、まさに睡眠で元気になる秘訣を楽しく話していただいた。

事業名：第23回京臨技北部学術発表会

日時：平成24年12月9日（金）12：00～17：30

場所：綾部市I・Tビル（綾部市西町）

特別講演：臨床検査に役立つ睡眠学

講師1：宮崎総一郎教授（滋賀医科大学睡眠学講座）

特別企画：ケニア・フリーメディカルキャンプに参加して

講師2：荒賀智永技師（綾部市立病院医療技術部臨床検査科）

参加数：発表演題：一般部門7題、YIA部門2題

5-5 第8回施設連絡責任者会議「管理運営研修会」

今年で第8回を迎える施設責任者会議ですが、今年も連絡責任者の方以外の参加も目論見管理運営研修会として実施いたしました。第一部では京臨技白波瀬副会長から、京臨技の歴史などに始まり、会誌・会報などの郵送に関するお知らせ、行事予定表の変更など現状を説明させていただきました。技師会を知っていただくよい機会となったと考えております。第二部では、綾部市立病院の荒賀智永技師による「ケニア・フリーメディカルキャンプに参加して（報告）」の講演をお願いしました。荒賀技師は昨年9月、ケニア・ナイロビのスラム地区でNPO法人イルファアが展開する無償診療活動に参加されました。滞在10日間の現地で体験されたことを写真と動画も使ってお話していただきました。参加人数は少な目ですが、恒例化定着化させることでさらに重要な会となるよう来年度も企画したいと考えます。

事業名：施設連絡責任者会議「管理運営研修会」

日時：平成24年3月23日（土）18：00～20：00

場所：京都府立医科大学基礎医学学舎

主題1：京臨技よりお知らせ

講師1：白波瀬浩幸

主題2：ケニア・フリーメディカルキャンプに参加して

講師2：荒賀智永技師（綾部市立病院医療技術部臨床検査科）

参加数：総数26人京臨技会員：21人

5-6 第47回京都病院学会

基調講演では藤田保健衛生大学の伊藤先生に「NSTによる栄養管理の重要性」と題し講演して頂きました。NSTは、ひとりの患者さんを様々な職種の医療スタッフが専門性を生かしながらチームを組んで治療し支えることで成り立っていること、栄養管理は栄養確保を目的とするだけでなく口から食べることが重要であることを痛感しました

事業名：第47回京都病院学会

日時：平成24年6月10日（日）9：00～17：00

場所：池坊短期大学

テーマ：食べることを支える

基調講演：NSTによる栄養管理の重要性-食べて癒す、食べて治す

講師：伊藤彰博（藤田保健衛生大学医学部教授）

参加数：総数2092人

6. 共催・後援・協力事業

6-1 共催事業

事業名： 京阪神一般検査尿沈渣実習 With 穿刺液
主 催： 大阪府臨床検査技師会 一般検査部門
日 時： 平成 24 年 9 月 2 日(日)
会 場： 大阪医療技術学園専門学校

事業名： 京都府糖尿病対策推進講習会
主 催： 京都府医師会
日 時： 平成 25 年 1 月 19 日(土)
会 場： 京田辺市商工会館

事業名： 微生物学講演会
共 催： 滋賀県臨床検査技師会 微生物研究班
日 時： 平成 25 年 2 月 14 日(木)
会 場： メルパルク京都 6F 会議室 3

6-2 後援事業

事業名： 京都保健衛生専門学校のオープンスクール病院見学
「高校生の病院臨床検査室見学」
日 時： 平成 24 年 4 月～12 月
会 場： 相馬病院、京都民医連中央病院、西陣病院、京都府立医科大学附属病院、
京都工場保健会診療所
主 催： 京都保健衛生専門学校

事業名： 第 29 回(2012 年)京都民医連中央病院細胞診教育セミナー
日 時： 平成 24 年 4 月～12 月
会 場： 京都民医連中央病院 病理技術課
主 催： 公益社団法人 京都保健会 京都民医連中央病院

事業名： 病理技術講習会
日 時： 平成 24 年 6 月 30 日(土)
会 場： 京都保健衛生専門学校
主 催： 日本臨床検査同学院

事業名： 第13回動脈硬化教育フォーラム・市民公開講座
日 時： 平成25年02月03日(日)
会 場： 京都国際会館
学会長： 京都大学医学部附属病院探索医療センター 横出正之教授

事業名： 秋の「すいみんの日」市民公開講座2012
日 時： 平成24年9月2日(日)
会 場： 京都市勧業館「みやこめっせ」
主催： 公益法人 精神・神経科学振興財団

事業名： 第8回京都桂消化器病フォーラム
日 時： 平成24年9月15日(土)
会 場： 京都桂病院
主 催： アステラス製薬株式会社

事業名： 病理学勉強会
日 時： 平成24年9月から12月の月曜日(計11回)
会 場： 堺町御池病理診断科クリニック
主 催： 堺町御池病理診断科クリニック

事業名： IDF-WPRCongress市民イベント
日 時： 平成24年11月24～27日
会 場： 国立京都国際会館
主 催： IDF-WPR、日本糖尿病協会、日本糖尿病学会、日本糖尿病協会奈良県支部、日本糖尿病協会京都府支部、京都府医師会、京都府糖尿病対策推進事業委員会、京都府、京都市

事業名： 近畿糖尿病教育フォーラム
日 時： 平成24年12月1日(土)
会 場： 京都国際ホテル
主 催： 近畿糖尿病教育フォーラム

事業名： 市民公開シンポジウム「子宮頸部がんの予防から治療について」
日 時： 平成24年12月8日(土)
会 場： メルパルク京都
主 催： 公益社団法人日本放射線技術学会

事業名： 日本医療マネジメント学会第10回学術集会
日 時： 平成25年2月16日(土)
会 場： ピアザ淡海(滋賀県立県民交流センター)
主 催： 日本医療マネジメント学会

事業名： 第12回 京都呼吸ケア研究会
日 時： 平成25年3月9日(土)
会 場： 京都リサーチパーク バズホール
主 催： 京都呼吸ケア研究会

特定非営利活動法人京都がん医療を考える会 賛助 年会費 20,000 円

6-3 委託・委嘱

事業委託

事業名：日臨技公益委託事業がん予防啓発事業
日 時：平成24年9月13日(木)
会 場：ホテル京阪京都
参加者：69名

事業名：日臨技公益委託事業STI予防啓発事業「心を育てる性教育」
日 時：平成24年12月12日(水)
会 場：京都保健衛生専門学校
参加者：47名

講師委嘱

事業名： 京都市保健所尿検査実技指導
日 時： 平成24年12月27日
会 場： 左京保健センター
出 務： 一般研究班(堀岡・佐伯・穂積)
参加者； 受講者 24名

各種表彰

公衆衛生事業功労者表彰 荻野 和大(三菱京都病院)
事業名： 平成24年度公衆衛生事業功労者表彰式
日 時： 平成25年3月22日
会 場： 大手町サンケイプラザ ホール